

令和7年1月19日

岡山県及び近県に居住する吟詠愛好家殿
鷲照吟詠会 責任講師、講師、支部長殿

ポリドール吟詠会
岡山地区本部長 大取 鷲照

ポリドール吟詠会 第1回コンクール岡山地区大会のご案内

拝啓、寒さが厳しい毎日ですが、皆様お変わりなく益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、今年から下記のとおり第1回コンクール岡山地区大会を開催することになりました。
皆様お誘いあわせの上、多数のご参加をお待ちいたしております。

敬具

記

1. 開催日時 令和7年7月27日(日) 13時00分より
2. 主催 ポリドール吟詠会 岡山地区
3. 会場 岡山県生涯学習センター
〒700-0016 岡山県岡山市北区伊島町3-1-1 TEL (086)251-9788



4. 参加資格 岡山県及び近県に居住する吟詠愛好家・年齢不問
5. 吟題 別紙指定吟
6. 出吟要項 吟題 作者を朗読し吟詠にうつる。所定の読み方(プリント)で吟ずる
幼少年の部(義務教育以下) 自由吟題 無料
和歌の部(年齢不問)
漢詩・年齢別による二部制
一部 青年の部 10月12日現在66歳未満
二部 壮年の部 10月12日現在66歳以上
7. 審査規定 絶句、誤読の時は失格。タイムは問わない。
8. 出吟料 漢詩 3,000円 和歌 3,000円 申し込みと同時に入金お願いします。
9. 申込締切 4月13日(日) 消印有効
10. 出吟順位 抽選によりプログラム番号を決定します。
11. 入賞 出吟申込4割、全国大会出場者は入賞者の4割(多少の変更有)
12. 申込先 住所 〒701-1223 岡山市大窪706-1 大取金次郎(鷲照)
電話086-284-7813 (FAXも同じ番号)

※吟詠にはすべて尺八の伴奏が付きます。

※全国大会は10月12日(日) 大東市民文化会館キラリエホール

※出吟申込は、担当の先生のご了解を得て申し込みください。流派は問いません。

※振込先 ゆうちょ銀行 記号 15420 番号 32992271 オオトリ キンジロウ

以上

日本絶句

一、稲村懐古 太宰春台

沙汀南望すれば 煙波浩たり
聞くならく 三軍此れより 過ぐと
潮水 帰来して 人事 改まり
空山 迢迢 夕陽 多し

二、偶感 西郷南洲

幾たびか辛酸を歴て 志始めて 堅し
丈夫は玉碎するも 輒全を 恥ず
我が家の遺法人 知るや 否や
見孫の為に 美田を買わず

三、宝船 藤野君山

寿海波平らかにして 紅旭 鮮やかなり
遙かに 見る 宝字 錦帆の 懸るを
同乗の七福 皆笑を 含む
知る是れ 金銀珠玉の 船

四、両英雄 徳富蘇峰

堂堂たる 錦旗 関東を 压す
百万の 死生 談笑の中
群小は 知らず 天下の 計
千秋 相对す 両英雄

五、常盤孤を抱くの図に題す 梁川星巖

雪は笠檐に 灑いで 風袂を 捲く
呱呱乳を 覓むるは いかんの 情ぞ
他年鉄拐峰 頭の 険
三軍を叱咤するは 是此の 声

六、月夜舟行

高野蘭亭

三叉中断す 大江の 秋
名月新たに 懸る 万里の 流れ
碧天に向かつて 玉笛を 吹かんと 欲すれば
浮雲一片扁舟に 落つ

中国絶句

一、涼州詞

王之涣

黄河遠く 上る 白雲の 間
一片の 孤城 万仞の 山
羌笛何ぞ 須いん 楊柳を 怨むを
春光度らず 玉門 関

二、越中懐古

李白

越王勾踐呉を 破つて 帰る
義士家に 還つて 尽く 錦衣す
宮女花の 如く 春殿に 満つ
只今 惟 鷓鴣の 飛ぶ 有り

三、秋思

劉禹錫

古より 秋に 逢うて 寂寥を 悲しむ
我は 言う 秋日 春朝に 勝ると
晴空 一鶴雲を 排して 上る
便ち 詩情を 引いて 碧霄に 到る

四、村夜

白居易

霜草 蒼蒼として 虫 切切
村南 村北 行人 絶ゆ
独り 門前に出でて 野田を 望めば
月 明らかにして 蕎麦花 雪の 如し

和歌・短歌

- 一、流れゆく 菅原道真 流れゆく 我は水屑と なり果てぬ 君しがらみと なりてとどめよ
- 二、ひさかたの 紀友則 ひさかたの 光のどけき 春の日に しづ心なく 花の散るらむ
- 三、吉野の山 静御前 吉野山 峰の白雪 ふみわけて 入りにし人の あとぞこひしき
- 四、今日もまた 若山牧水 今日もまた 心の鉦を 打ち鳴らし 打ち鳴らしつつ あくがれて行く
- 五、人は城 武田信玄 人は城 人は石垣 人は堀 情けは味方 仇は敵なり
- 六、大君の月 照 大君の ためには何か 惜しからむ 薩摩の瀬戸に 身は沈むとも
- 七、露と落ち 豊臣秀吉 露と落ち 露と消えにし 我が身かな 浪速のことは 夢のまた夢

切 り と り せ ん

二〇二五年 ポリドール吟詠会 全国吟詠コンクール地区予選・本選申込書

氏名		男・女
住所	〒	電話
生年月日	昭和・平成・令和 年 月 日 満 才	
流派名		

- 出吟部門 ①漢詩一部(青年の部) 二〇二五年十月十二日(日)現在 満六十六歳未満
 ②漢詩二部(壮年の部) 二〇二五年十月十二日(日)現在 満六十六歳以上
 ③和歌・短歌の部(年齢不問)
 ④幼少年の部(義務教育以下) 自由吟題

※出吟部門を○で囲んで下さい。 ※審査料を添えてお申込み下さい。

出吟部門	吟題	作者名	出吟者氏名	本数
漢詩	青年の部			
	壮年の部			
和歌・短歌の部				
幼少年の部				

※本選はこの用紙にてお申込み下さい。

主催 ポリドール吟詠会総本部
 会長 小林快川